

令和5年度  
**介護労働講習（実務者研修を含む）**

実施期間 6月15日～11月22日



～私たちは介護のプロを応援します～

**（公財）介護労働安定センター**

**静岡支部**





# 修了おめでとうございます



撮影時の短時間のみマスクを外しております



## 修了者へ贈る言葉

受講者の皆様、本日ここに無事修了式を迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。おめでとうございます。

6月から足掛け6ヶ月間、試験やレポートなど大変なこともあったと思います。全員が修了できたこと、皆様に感謝申し上げます。本当にお疲れ様でした。

これから介護の世界に飛び込むわけですが、「感謝、熱意、挑戦」を胸に刻んで大切にしてください。この3つの言葉が人生の夢をかなえる推進力になるとも言えます。

働き始めると必ず、迷いやつらい気持ちに直面すると思います。そんな時、解決するのに3つの言葉が役立つはずです。ぜひ意識してください。

最後に、6ヶ月間の講習の経験はこれからの人生にとって必ずプラスになると確信しております。自信を持って前向きに笑顔で取り組んでいきましょう。

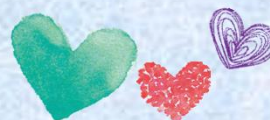
皆様の今後のご活躍をご祈念しております。ありがとうございました。

静岡支部長





# 講習風景①



## 開講式



## 講義



期待と不安が入りまじる中、41名は開講日を迎えました。



介護の基本・医学の基礎知識等、毎日真剣に学びました。



## グループワーク



様々な課題をグループで事例検討し、発表しました。最初は戸惑いでしたが、場を重ねるごとに色々な意見が出るようになりました。



## 福祉用具見学



300点ほどの福祉用具が展示されている施設を見学しました。手に取ったり実際に試したり、驚きと発見の連続でした。





## 講習風景②



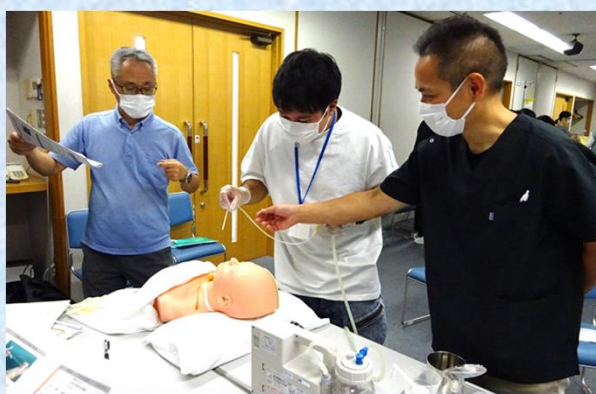
### 生活支援技術



6日間にわたり、ベッド・車椅子・杖での移動・移乗、体位変換、衣服着脱・食事・排泄の介助等、たくさんの介護技術を学びました。



### 医療的ケア演習



50時間の講義の後、口腔・鼻腔等の喀痰吸引、胃ろう腸ろう・経鼻経管栄養、救急蘇生法の演習を行いました。必死で手順を覚えしました。







# 講習風景③



## 介護過程Ⅲ 実技



介護過程では、科学的根拠に基づいた介護を実践するための知識や技術を学びました。介護計画書を作成し、事例に沿って実技演習を行いました。



## レクリエーション演習



講師から福祉レクリエーションについて学んだ後、心身への効果などをグループごとに話し合って提案、発表しました。







## 講習風景④



### 就職支援（模擬面接）



介護事業所や施設を想定した模擬面接を行いました。自己PRや志望動機等を明確化する良い機会となりました。



### 就職支援（就職面接会）



労働局と連携し、県内の介護事業所約15ヶ所の採用担当者の方々にお願いいただき、施設説明会（就職面接会）を実施しました。



### 修了式



講習最終日、支部長からひとりひとり修了証書を受け取りました。

皆さんのうれしそうな笑顔が眩しかったです。約6ヶ月間、本当によく頑張りました。

修了おめでとうございます!!





# 講習を終えて

今年は41名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。  
修了者の感想をご紹介します。



介護の仕事は無資格でもできると軽い気持ちでいましたが、それとは真逆で、専門性が高く、たくさんの知識と技術が求められるプロフェッショナルな仕事だということが今回受講してよくわかりました。

年齢も職歴も違う方々と同じ講習を受けることができ、とても貴重な体験をさせていただきました。

こんなに楽しく実りのある時間を過ごせたのは大人になって初めてです。

約6ヶ月間、本当にありがとうございました!!

最初は約半年間もやっていけるか不安でしたが、たくさんの素敵な仲間に出会って、毎日とても楽しくあっという間に終わってしまいました。

ここで出会った方々とこれからどこかで繋がっていったらと思います。

介護とは高齢者ができないことをお手伝いすることだと思っていましたが半年間学び、高齢者がいかに生活の質を落とさず、できることを継続していかれるかが大事であると知りました。

今回受講できて本当に良かったです。3年後、介護福祉士を目指します!!

今回初めて知ることが多く、目から鱗が落ちる日々の連続でした。改めて教育の大切さに気付かされました。

半年間、集中して勉強に取り組める機会を与えていただき感謝しています。

介護の仕事は奥が深く、これからも学びが必要だと感じました。

退職して再就職する際、介護職は選択肢にありませんでしたが、ハローワークで介護労働講習のことを知り、何かに導かれるようにこの世界に飛び込みました。

学んだことを生かし、介護職員としてチャレンジしていこうと思います。

私は何の知識もないまま今まで3年以上介護の仕事をしてきました。今思い返すと怖いことです。

今回、基礎から詳細に学んだことで自分の仕事のやり方に多くの間違いがあったことに気付きました。

今後は、科学的根拠に基づいた介護を心掛けていきます。

この講習を受講して自分の心に一番残ったのは「その人らしさを見つけ、その人に寄り添うケアをする」ということです。

難しいことですが、人との出会いを大切に、気づきに敏感な介護職員になれるよう頑張っていこうと思っています。





# 就職先を訪ねて



鈴木 知宏 さん  
令和5年度修了者

石川 泰士 さん  
平成19年度修了者

長谷川 太郎 さん  
令和3年度修了者

## 介護労働講習で学んだことは現在の仕事にどのように活かされていますか？

- 【鈴木さん】私が講習で学んだ中で一番心に残っているのは、利用者様に寄り添う介護を心掛けることです。それが、現在仕事をする上での指針となっています。
- 【石川さん】認知症の方は、自分ができなくなってしまったことを恥ずかしく思い、介助されることを申し訳なく思っていますが、そんなふうには思われないう、尊厳を持って接することが重要であることを学びました。
- 【長谷川さん】医療の知識を詳細に学ぶことができたので、利用者様にデイケアを過ごしていただく際のアプローチの仕方が鮮明になり、とても良かったです。

## 実際に介護の仕事に就かれた感想は？

- 【鈴木さん】私はまだ上手に介助できないことも多々あるのですが、ご利用者様から「ありがとう」という言葉をいただく度に、少しでも早くご利用者様に寄り添える介護職員になりたいと感じています。
- 【石川さん】不穏状態になった認知症の方が、私の介助や言葉がけで平穏に戻り笑顔を取り戻した時は、とてもやり甲斐を感じます。ご利用者様からの「ありがとう」の一言は何物にも代えがたく嬉しいです。
- 【長谷川さん】デイケアの相談員という立場で、多職種の職員の意見や思いを総括する難しさを日々感じています。ただそれだけにやり甲斐があり、利用者様の生活を左右する大事な仕事だと実感しています。

## 介護労働講習などについてのご感想は？

- 【鈴木さん】介護技術だけでなく、多職種連携について学んだことは、介護職員として働く上で糧となっています。そして多くの仲間ができたことは人生の財産になりました。
- 【石川さん】基礎からわかりやすく、実践に役立つように教えていただきました。介護職に就くための第一歩として必要な講習であり、少しでも多くの方に受講していただきたいです。
- 【長谷川さん】受講中の自分には贅沢な講習内容でした。今になって「この状況はあのことを言っていたのか」と思い返したり、当時の資料を見返したりしています。介護の基礎を全て学べる素晴らしい講習だと思います。

## これから受講される方へメッセージをお願いします

- 【鈴木さん】介護労働講習を受講する前と後では、介護に対する意識が180度変わりました。これから介護の仕事に就こうとお考えの方にぜひお勧めします。そして半年間、かけがえのない時間をお過ごしください!!
- 【石川さん】介護職を目指している方は、この講習でしっかり知識と技術を習得していただきたいです。そしていつまでも初心を忘れず、介護職員としてご活躍されることを願っています。
- 【長谷川さん】介護の世界に少しでも興味のある方は、ぜひ介護労働講習の扉を叩いていただければと思います。この講習を受講すると、しっかりとした介護観を持って仕事ができるようになるはずです。





# 就職先を訪ねて



医療法人社団 博慈会 介護老人保健施設 こみに



看護介護部長 塩澤 渉 氏



事務長 遠藤 俊一 氏

## 管理者さまから一言

### 普段の仕事ぶりはいかがですか？

明るく元気にご利用者に寄り添い、目標高く頑張っています。  
わからないことは先輩職員に確認しながら、ご利用者に丁寧に接している姿は大変好感が持てます。

### これから受講される方へメッセージをお願いします

#### 【塩澤部長】

介護労働講習では、長い時間をかけて介護の基礎から学ぶことができるので、未経験であっても安心して介護の仕事に就くことができます。また、知識や技術を事前に学ぶことで介護のやり甲斐をたくさん感じることができます。ぜひ、一緒にこれからの介護業界を支えていきましょう!!

#### 【遠藤事務長】

私は一般企業から転職したのですが、介護は他の職種にはない「やり甲斐」を感じることができる仕事だと思っています。もちろん良いことばかりではなく、時には辛いことや悲しいこともあります。人生の大先輩であるご利用者様からの「ありがとう」という言葉から、ものすごいパワーをいただいています。

介護労働講習は、半年間という決して楽ではない期間ですが、そこで共に学ぶ仲間と励ましあい、頑張っていってほしいです。乗り越えたことが自信に繋がります。

そして就職時には、良い介護事業所と巡り合えますようお祈りしています。



就職者3名と遠藤事務長、塩澤部長と一緒に♪